研究結果報告書

日漢・漢日辞書編集研究

所属 大連外国語大学
役職 日本語学院准教授
氏名 孟 海霞

本研究は、先行研究の少ない外国語辞書編集の特徴的な問題を取り出し、具体的な解決策を探ることを目的とする。今の段階で、『新日漢辞典』修訂版の編集の実践を踏まえて、日中辞書を編集するときの語釈の原則について考察し、分析した。その考えを論文「日中辞書の語釈の原則について」にまとめたのである。論文で、日中辞書の各項目の語釈はまず語学辞書の語釈の一般的な原則に従うべきだと述べ、その「一般的な原則」は言語学者の論述・国語辞書の編集方針からアプローチし、それぞれ、①正確で、簡潔であること；②分かりやすく解釈すること；③位相などの指示を行うこと；④全体的に統一すること；⑤新しさを求めることであると述べた。さらに、⑤には語義の「入念な手直し」、新しい分類法の使用、辞書の目的に応じる新しい解説の付け加えというのがある。

二種類の言語を取り扱う外国語辞書としての日中辞書は語釈において、前述の原則に従った上で、編集するとき、更に次のような六つの原則に従うべきだと考える。

それは①両言語の「等価」を原則とすること；②両言語が対応できない場合（とくに「文化負載語」の場合）、解釈を行うこと；③翻訳の機能を効果的にするため、言葉の選択ができる語釈をすること；④方言を避けること；⑤原語の風格に沿うこと（特に、言葉に含まれる感情の色彩を表す場合・女性用語の場合など注意すること）；⑥時代の変化にしたがって、新しくできた訳を与えること、である。①において、日中同形語の微妙なイメージの違いに注意を払い、またできるだけ多くの文脈（場面）を提供するための語釈を提案した。辞書の編集原則への更なる検討と読者の受容に関する研究は次の課題となる。

また、辞書の修正チーム（筆者もメンバー）は読者からの100あまりの意見に回答した上で、更に辞書の二刷に際し、勘校を行い、辞書の可能性を探った。

口頭発表（題名・発表者名・会議名・日時・場所等）

題名：外国語辞書の語釈について

発表者名：孟海霞

会議名：「東アジア日本語教育・日本文化研究学会 2018年度国際学術大会」

日時：2018年8月25日

場所：中国・大連大学

論文（題名・発表者名・論文掲載誌・掲載時期等）

名：日中辞書の語釈の原則について

— 『新日漢辞典』修訂版の編集の実践を踏まえて—

発表者名：孟海霞

論文掲載誌：東アジア日本語教育・日本文化研究 第二十二輯

掲載時期：2019年3月

書籍（題名・著者名・出版社・発行時期等）

題名：『新日漢辞典』修訂版（二刷）

著者名：主編陳岩・劉利国；編委：孟海霞等（共編）

出版社：遼寧人民出版社

発行時期：2019年内に出版される予定。